

八重山公園だより6月号

Let's enjoy outdoor life!

八重山公園は、標高約480メートルの八重山の中腹に位置しており、自然豊かな見晴らしのよい山間地にあります。キャンプ場としてはもちろん、公園としてアスレチック施設などの遊具も併設しております。また、コテージ・てんがら館と宿泊施設も整っているため、様々なスタイルでのアウトドアライフをお楽しみいただけます。



アスレチック広場

令和3年6月発行 委託管理者



コテージ



てんがら館



幼児広場

有料公園施設の利用について

自らの感染を防止し、集団感染の防止にご協力ください。

こまめに石けんと流水の手洗いまたはアルコール手指消毒剤を用いた消毒を行い、手を清潔に保ちましょう。人との間隔(できれば2メートル)を空けましょう。また、マスクをすることも感染予防策と考えられます。※マスクを外して休憩をする時は、周囲の人との距離を十分にとりましょう。

新型コロナウイルスへの対策として、クラスター(集団)の発生を防止することが重要です。外出するときは3つの「密」が重ならないように工夫しましょう。

- ①換気の悪い「密閉空間」
- ②多数が集まる「密集場所」
- ③間近で会話や発声をする「密接場面」



テントサイトでの夜間の過ごし方についてお願い

消灯時間は午後11時となっております。他のご宿泊されている方のご迷惑にならないよう、大音量で音楽を流す・大声で騒ぐ等の行為はご遠慮ください。小さなお子様もいらっしゃいます。お互いルールを守って、気持ち良いキャンプ場作りに、ご協力をお願いします。

八重山公園をアジサイが彩る季節になりました

今年も梅雨の季節がやってまいりました。八重山公園はこの時期アジサイが見ごろを迎えます。てんがら館前には様々なアジサイが花を咲かせ始めました。じめじめした私たちからすると少し嫌な時期かもしれませんが、植物にとってはめぐみの雨。八重山公園にお立ち寄りの際は雨に濡れるきれいなアジサイを是非ご覧ください。

♪アジサイの花言葉は「謙虚(紫)」などです



※写真は昨年撮影したものと



♪八重山公園でみかける野鳥♪

標高約480メートルの八重山の中腹に位置する八重山公園は、色々な野鳥をみかけます。今回は、日本野鳥の会かごしま県支部様が撮影したヒヨドリを紹介し、一年を通してみかける留鳥(とどめどり)です。皆さん公園にいらした際、ぜひ探してみてください！。



ヒヨドリ

名前は「ヒーヒー」「ヒーヨヒーヨ」と鳴くことからヒヨドリと呼ばれます。頭が灰色で背中が褐色。鹿児島では留鳥として一年中確認できますが、冬場は北地方からものすごい数が越冬に来て、柑橘類や野菜への被害があります。

体長:28センチ

みかける時期:一年を通してみかける留鳥

みかける場所:平地から里山、市街地・住宅地の庭、公園など広く分布します

常設テントには野鳥の名前がついています！

八重山公園の常設テントには野鳥の名前がついています。組立の必要がないテントのため、気軽にキャンプ体験ができます。天気の良い日は、皆さんバーベキューを楽しまれています！。

写真のテントはメジロになります



※電灯・マット・寝具は付属していないため持込をお願いします。

～八重山公園より利用者の皆様へお願い～
ゴミは必ず自宅までお持ち帰り下さい。
近隣のゴミ捨て場等に捨てないよう、ご協力お願いします。

ご予約・お問い合わせ先

八重山公園 TEL099-298-4880 (Fax099-298-4880)
〒891-1105 鹿児島市郡山町5517-1

※お知らせ※

八重山公園へのアクセス情報や施設の情報がインターネットでご覧になれます。
詳しくは、(公財)鹿児島市公園公社のホームページへ <http://k-kouenkousya.jp/yaeyama/>